

78	建設局	都道のバリアフリー化
事業概要	<p>東京都では、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー新法）」や「東京都福祉のまちづくり条例」に基づき、都道における歩道勾配の改善や段差の解消、視覚障害者誘導用ブロックの設置などバリアフリー化に取り組んでいる。</p> <p>なかでも、区市町村が定める移動等円滑化基本構想で位置づけられ、高齢者、障害者等が日常生活又は社会生活において利用する施設（駅、官公庁、福祉施設等）を結ぶ都道のうち、多数の高齢者、障害者等の移動が通常徒歩で行われる特定道路に指定された区間を重点的に整備している。また、基本構想が未策定であっても、将来区市町村が基本構想を策定した場合、特定道路に指定されるべき道路を想定特定道路と位置づけ、バリアフリー化を進めている。</p>	
これまでの経過	<p>平成12年度 「交通バリアフリー法」施行</p> <p>平成18年度 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」（バリアフリー新法）施行</p> <p>平成20年度 「東京都福祉のまちづくり条例」改正</p> <p>平成23年度 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」（バリアフリー新法）改正</p> <p>平成25年4月 「都道における移動等円滑化の基準に関する条例」施行 「都道における移動等円滑化の基準に関する条例施行規則」施行</p> <p>平成23年度にバリアフリー新法が改正され、省令に規定されていた特定道路に関する構造基準について、新たに条例及び規則で定めることになった。</p> <p>現在、区市町が定める移動円滑化基本構想に位置づけられた都道のうち特定道路に指定された区間は、72kmあり、平成25年度末で完了した。</p> <p>また、想定特定道路は255kmあり、そのうち、平成26年度末現在で235km完了した。</p>	
現在の進行状況	<p>平成27年度事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要地方道 千代田練馬田無線（豊島区南長崎5丁目） ・特例都道 言問橋南千住線（荒川区南千住5～7丁目） <p>他 26か所</p> <p style="text-align: right;">計 約13km</p>	
今後の見通し	<p>今後も、特定道路、想定特定道路について、誰もが安全で快適に利用できるよう、都道のバリアフリー化を推進していく。</p> <p>さらに、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、競技会場や観光地周辺等の都道のバリアフリー化を推進していく。</p>	
問い合わせ先	建設局 道路管理部 安全施設課	電話 03-5320-5302